

人気講師にきく！第2弾

Home School+の体験記をご紹介します

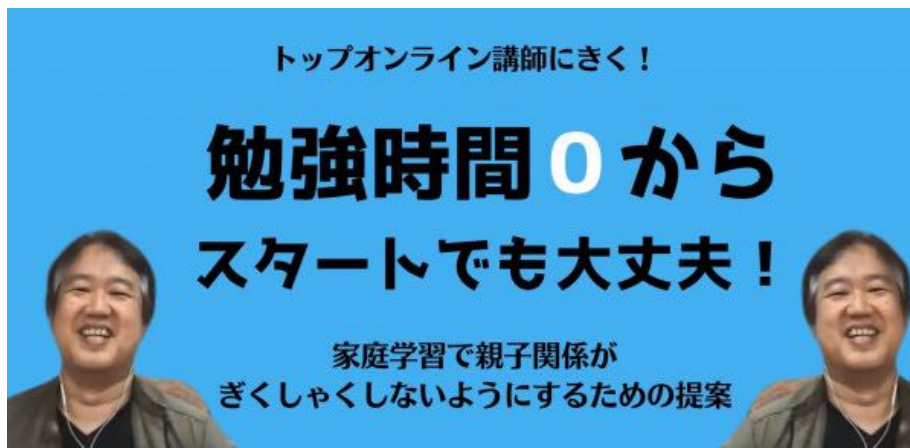
Home School^{プラス}+

>> [Web ページはこちら](#) <<

Home School+ の専任講師たくと先生とこみや先生の対談形式でお送りします

▼動画で視聴したい方はこちら▼

https://youtu.be/qyjK-qWt_Eg



“教えない” オンライン家庭教師サービス Home School+

=== もくじ ===

- Question 1 たくと先生の HS+ の魅力って？
- Question 2 実際に利用されている方の体験記

※HS+ … Home Shool+ の略
※HT … Home School Teacher の略

Question 1 たくと先生のHS+の魅力って？

こみや：

たくと先生のHS+サービスの魅力って何でしょうか？

たくと：

私が提供することが多いのは**現実的なテスト対策に直結しているHS+**です。受験対策としても利用していただいています。

たとえば定期テスト対策。

テスト前だけ頑張るお子さまが多いですが、テストまでの1か月、3か月といったスパンで普段何をすればよいのかを意識していきます。

また、受験対策をしたい方には、6か月、12ヶ月といったスパンでコーチングをさせていただいています。

私自身、オフラインで実際にご家庭に行く家庭教師も17、8年やっていました。塾の経験もあります。

そうした中で**いろいろなお子さまを見てきた**という強みがあるかと思います。

僕のHS+は、一緒に決めるということは変わらないのですが、似ているお子さまの経験があるので「こういうことがあったよ」と情報共有ができる。

そうすることで、**選択肢を具体的に出しやすいかなと思っています。**

ただ頑張って考えてではなくて、「こういう現状だと、同じような状況の子はこうしたことが多かったよ」というお話をします。

そして、3択ぐらいの選択肢から「どれだったらやれそう？」と提示してみて、「これならやれそう！」というものを選んでもらいます。

「次回のミーティングまでにちょっとこれをやってみてね。またどうだったか話を聞かせ

てね。」と次回に繋げるようにしていきます。

そのようにして**自分で選択してもらいながら学習計画を深めていくことが多いです。**

あとは、**チェックテスト**というものを導入しています。

ありがたいことに、1人の生徒さんに週2, 3回のミーティングをさせていただくことも結構多いです。

そのような場合はメインのミーティング日を決めておいて、それ以外の日は計画した勉強の理解度を試すチェックテストを実施しています。

そうすると、

「先生のチェックテストがあるから頑張らないと！」
と良い意味で緊張感を持ってもらえると思います。

でも、本当に勉強できなかった勉強する気がおきなかった週というのもありますよね。

そういう時は「せめてこの時間だけでも勉強しない？」と繋げた状態で勉強してもらうこともあります。

こみや：

ミーティングをして一緒に学習計画を立ててくれてというだけでも大きな一歩だと思うんですけど、

「勉強やっているけれど、ちゃんと理解できているのかな？身に付いてる？」
というのは親御さんとしても心配になりますよね。

チェックテストはとても良い方法だと思います！

たくと：

「やった」で終わらせてはいけないんですよね。

実際に取り組んだ単元の問題を解いてもらったり、「〇〇の単元をやってみてどうだっ

た？」という質問の返事の仕方でもよくやっているなと思うこともあれば、ちょっと理解できていないかも？ と分かってしまうこともあります。

返事の仕方によってもっと励ましてみたりと、ただ取り組むことだけで終わらせないようにしています。

こみや：

進捗状況だけではなくて理解度もちゃんと確認して、チェックテストや話に耳を傾けることでお子さんの様子をよく見てくださるんですね。

たくと：

それが僕らの仕事かなと思っています。

Question 2 実際に利用されている方の体験記

こみや：

HS+のサービスを利用された生徒さんのどんな成長を見てこられましたか？

たくと：

これまで2, 3人ほど良い意味で「卒業」された方を見てきました。

その中には最初の時は、勉強時間が0だったような生徒さんもいます。

『10分「も」勉強しないとイケないの!』というような生徒さんです。

「も」がついちゃうのか～と思ったのですが(^^;)

そうした生徒さんに僕が意識していたのは、**すぐに勉強の話にもっていかないということです。**

ご家庭と初めに面談をさせていただく時にも、すぐに勉強のことではなくて、とりあえずはお子さまの話聞く方に回らせてくださいとお願いしています。

お子さまも最初のうちはすごい緊張感を持っていたり抵抗感があったり。

極端な話、「親の手先め！」と思われるような時もあります（笑）

そういう時にお子さまの話に耳を傾ける態度を取り続けることでちょっとずつ「この人なんなの？」と変わっていくんですね。

そうすると、だんだん本人の**本音だったり弱音がぽろっと出てくるようになって。**

そういう時からが**本当のスタート**だと思ってるんです。

そこまでくると**僕の話もしっかり聞いてくれて、ちょっと耳の痛いことを言われても受け入れてくれるようになります。**

こうしたことを意識していくと、次第に自分で勉強するようになって、生徒さん側から苦手な科目を教えてほしいと言ってくれたり。

照れくさがって直接言わない生徒さんもいるんですけど。

お母さん経由で

「子どもが参考書が欲しいって言ってるんです！驚きでどうしたら良いでしょう…！おすすめありますか？」

なんて嬉しいことを言ってくさります。

HS+のサービスを始めて数か月経ちますが、

生徒さんが自分で勉強するようになって本人の自己ベストに到達してしまったので、

「一度、本人だけで勉強がどこまで出来るかみたいです」

と言われて卒業されていった方が結構います。

これは嬉しい卒業だな～と感じています。最近の印象に残っているエピソードですね。

こみや：

まずは生徒さんと信頼関係を築くことを大切にされているんですね。

そうになると意欲も湧いてきますよね！

たくと：

そこが一番大事だなと思っています。

一方的に「はい、これやって」だと難しいですよ。

勉強が苦手だからHS+のサービスをご検討されたりレッスンを受講されている方が多いと思うので、まずは勉強に対する抵抗感をなくしてあげることが先決かなと考えています。

こみや：

最初から焦って、いきなり勉強！ではなくて、まずは勉強以外のことでベースを作りだんだんと意欲を上げていく。

そうすると自ら勉強するというすごく良いリズムに入っていけるんですね！

たくと：

HS+のサービスの根底には**お子さんの自立を促すことがゴール**にあると思います。

だから、必ず一方通行にならないようにしています。

一緒に悩む、一緒に歩くは良いと思うんですね。

でも、引っ張ってあげるとかはしないで、**あくまで支えてあげる、後押ししてあげることが先決**かなと思っています。

こみや：

最終的には、お子さんはこれからの人生を自分の足で歩いていかなくてはいけないので、勉強に関しても「自立」ということは親御さんも意識されていることですよ。

たくと：

「先生なしではできない」というのはやっぱり違うかなと思いますので…

最終的に自分でやるようになりました！と言ってくれたら
笑顔で「おめでとう！頑張っってね！」と送り出してあげたいと思います。

* * * * *

下記の Home School+ のページから
お申し込み方法や担当講師を確認することができます。

Home School^{プラス}**+**

<https://www.manatera.com/wte/homeschool>